

# 研究レポート

2015//8/9 長谷

## 1. 実験経過

### ① コム共焦点

図1に示すVIPAと回折格子を組み合わせたセットアップにて、サンプル（テストチャート，ネガ）からの反射光が返ってきており，スペクトル成分が間引かれていないことを確認した。

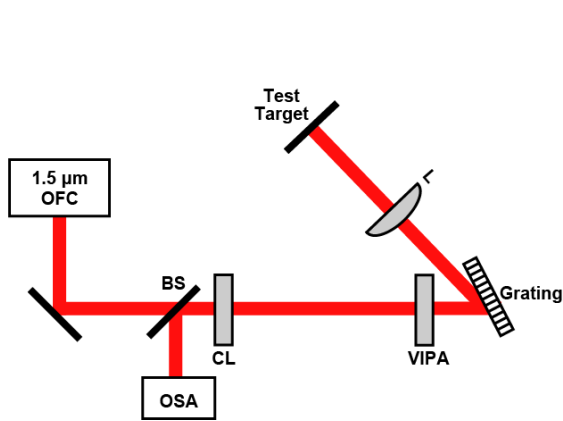
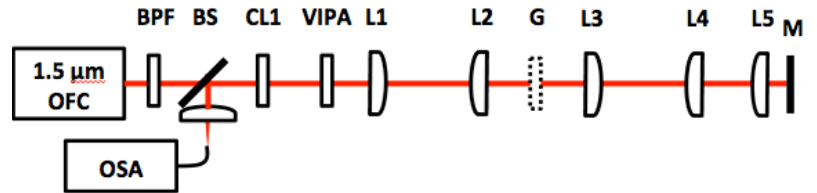


図1 セットアップ

### ① VIPA用リレーレンズ+回折格子用リレーレンズ



### ② VIPA&回折格子+リレーレンズ

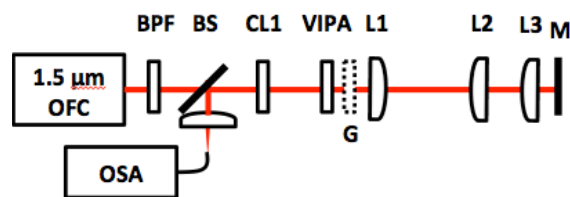


図2 前回考案したセットアップ

## 2. 今後の予定

### ① コム共焦点

- ・ VIPA+回折格子@スキャンレス▶Menlo@250 MHz+自作 EDFA
- ・ 次回 ERATO ミーティングまでに少なくとも画像取得@OSA

### ② 骨芽細胞

- ・ 論文▶査読中@8/2
- ・ 引っ張り条件を変えて比較
- ・ 10 fs レーザー発振×▶パスの調整要（フィルター清掃後も温度下がらず 27℃）
- ・ 9/22 から新規実験予定

### ③ 偏光連続回転▶スタート未定 with 謝さん

- ・ 解析パラメータ再考？
- ・ ヒト試験@11月3-7？

### ④ 腱リモデリング

- ・ 論文▶日本語イントロ完了 8/10
- ・ 新規実験準備

### ⑤ チューナブルレーザー-SHG-M

- ・ 皮膚サンプルでスペクトル計測@8/12

以上